市立室蘭総合病院 新経営改革プランの進捗状況

市立室蘭総合病院（病院事業）では、将来にわたり必要なサービスの安定的な提供と、厳しい環境の変化にも対応できるよう、新経営改革プラン（平成25年度～令和2年度）を策定し、持続可能な病院経営を目指しています。
平成30年度の進捗状況について、お知らせします。

収支の状況

（単位：百万円）

区分		平成30年度 計画（A）	平成30年度 決算（B）	差（B-A）
収益的収支	経常収益	9,427	9,330	△ 97
	医業収益	8,417	8,284	△ 133
	医業外収益	1,010	1,046	36
	経常費用	10,081	9,603	△ 478
	医業費用	9,544	9,103	△ 441
	医業外費用	537	500	△ 37
	経常損益	△ 654	△ 273	381
	特別利益	1	2	1
	特別損失	43	27	△ 16
	純損益	△ 696	△ 298	398
資本的収支	収入計	1,466	1,442	△ 24
	企業債	887	871	△ 16
	他会計負担金等	579	571	△ 8
	支出計	1,850	1,828	△ 22
	建設改良費	906	889	△ 17
	企業債償還金	915	915	0
	投資	29	24	△ 5
	差引不足額	384	386	2

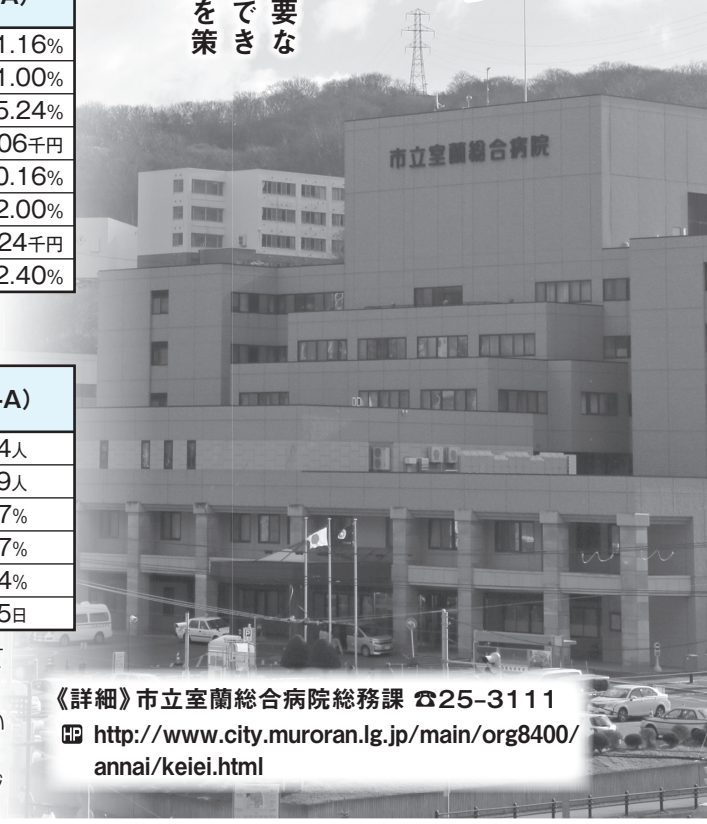
経営指標

項目	平成30年度 計画（A）	平成30年度 決算（B）	差（B-A）
経常収支比率	96.00%	97.16%	1.16%
医業収支比率	90.00%	91.00%	1.00%
地財法上の資金不足比率	7.00%	1.76%	△ 5.24%
地財法上の資金不足額	530,000千円	145,694千円	△384,306千円
職員給与費比率	63.00%	62.84%	△ 0.16%
材料費対医業収益比率	23.00%	21.00%	△ 2.00%
企業債残高	8,236,000千円	8,127,776千円	△108,224千円
病床利用率	77.00%	79.40%	2.40%

医療機能に係る数値

項目	平成30年度 計画（A）	平成30年度 決算（B）	差（B-A）
1日平均入院患者数	396人以上	402.4人	6.4人
1日平均外来患者数	841人以上	747.1人	△ 93.9人
紹介率	40.0%以上	52.7%	12.7%
逆紹介率	30.0%以上	67.7%	37.7%
在宅復帰率	80.0%以上	87.4%	7.4%
平均在院日数	19日以下	18.5日	△ 0.5日

※平成28年度末に総務省の「新公立病院改革ガイドライン」に沿って現行のプランを改定し、引き続き経営基盤の強化に努めています。
※平成30年度の決算は、経常収支比率が97.16%で計画を達成しています。
※このページの収益的収支の金額は損益計算後の数字のため、5ページの金額と差異が生じています。



《詳細》市立室蘭総合病院総務課 ☎25-3111
HP http://www.city.muroran.lg.jp/main/org8400/annai/keiei.html

用語の説明

●経常収支比率
経常費用に対する経常収益の割合。100パーセント以上が健全な経営。

●医業収支比率
医業費用に対する医業収益の割合。

●職員給与費比率
医業収益に対する職員給与費の割合。

●材料費対医業収益比率
医業収益に対する材料費の割合。

●地財法上の資金不足比率
医業収益に対する資金不足額の割合。

●地財法上の資金不足額
地方財政法上の資金不足額。翌年度償還予定の企業債や、参入猶予の経過措置が設けられている引当金等を排除した流動負債が流動資産を超える部分の金額。

●紹介率
当院受診患者のうち、他の医療機関からの紹介患者の割合。

●逆紹介率
当院から他の医療機関に紹介した患者数の割合。

●在宅復帰率
退院患者に占める在宅等に退院した患者の割合。